

6 月 29 日からの大雨に関する被害状況等について（第 15 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（7/10 10:00 時点）

- 10 日 06 時 40 分に福岡県に、08 時 00 分に大分県に大雨特別警報を発表した。
- 福岡県、佐賀県、大分県では線状降水帯が発生し猛烈な雨や非常に激しい雨が降り続けている。7 日（金）からの総雨量は、九州北部地方で 500 ミリを超える大雨となっており、福岡県と大分県には大雨特別警報を発表した。引き続き、これらの地域では、10 日夕方にかけて大雨に最大級に警戒。
- また、西日本から東日本にかけては 11 日にかけて日本海側を中心に、局地的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある。
- 九州北部地方では土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に最大級に警戒。西日本から東日本では落雷や竜巻などの激しい突風、降ひょうに注意。

2 体制等

- 非常体制：本省、九州地整、九州運輸、気象庁、国総研
- 警戒体制：中国地整、国土地理院
- 注意体制：北陸信越運輸、中国運輸、

3 一般被害情報（消防庁 HP 7/10 8:30 時点）

- 人的被害
 - ・死者 1 人（山口 1）
 - ・行方不明者 3 人（島根 1、山口 1、大分 1）
- 住家被害
 - ・全壊 5 棟（愛媛 3、福岡 1、大分 1）
 - ・半壊 39 棟（愛媛 37、福岡 1、長崎 1）
 - ・床上浸水 400 棟（岐阜県 1、島根県 7、山口 383、熊本県 8、鹿児島 1）
 - ・床下浸水 774 棟（新潟 1、石川 5、長野 2、岐阜県 2、島根 33、広島 4、山口 702、愛媛 2、熊本 23）

※その他、消防本部等によると、福岡県添田町において、住宅に土砂が流入し 2 人が生き埋めとなる事案が発生し救出済み（うち 1 人が心肺停止）、佐賀県唐津市において、住家 2 棟に土砂流入する事案が発生し 3 人の安否が不明との情報あり

4 被害情報等

- (1)河川（7/10 10:30 時点）
 - 24 水系 40 河川にて氾濫。

○国管理河川（5水系8河川）

- ・7月10日未明からの大雨により、筑後川水系小石原川、城原川、巨瀬川、花月川、松浦川水系徳須恵川、山国川水系山国川、遠賀川水系彦山川で氾濫が発生（詳細確認中）。
- ・7月9日以前の大雨については、佐波川水系佐波川の霞堤部にて農地浸水あり（概ね解消）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

○都道府県管理河川（20水系32河川）

9県（石川県、長野県、岐阜県、島根県、山口県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県）において、20水系32河川で氾濫に伴う浸水被害が発生（詳細確認中）。

このうち

- ・7月8日以降の大雨については、島根県と山口県において、5水系9河川で氾濫に伴う浸水被害が発生（詳細は確認中）。山口県管理の神田川水系員光川では、堤防が決壊し、農地が浸水（応急復旧準備中）。
- ・7月7日以前の大雨については、8県（石川県、長野県、岐阜県、山口県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県）において、15水系23河川で氾濫に伴う浸水被害が発生（概ね解消）。山口県管理の粟野川水系粟野川では、堤防が決壊し、農地が浸水（応急復旧完了）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

(2)ダム（7/10 10:00 時点）

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 128ダム

128ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 39ダム

- ・事前放流を実施 20ダム（うち、利水ダム11）
- ・すでに事前放流の容量を確保 19ダム（うち、利水ダム16）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3)砂防

○土砂災害（7/10 10:45 時点）

- ・97件（神奈川県1、新潟県3、石川県7、長野県3、岐阜県3、島根県8、広島県3、山口県21、福岡県2、佐賀県3、長崎県2、熊本県14、大分県3、宮崎県3、鹿児島県21）

人的被害 死者1名（福岡県（添田町）1）

行方不明者4名（佐賀県（唐津市）3、大分県（由布市）1）

負傷者1名（鹿児島県（日置市）1）

人家被害 全壊3戸（佐賀県2、大分県1）

一部損壊12戸（神奈川県2、長野県1、山口県2、佐賀県1、

熊本県 1、宮崎県 2、鹿児島県 3)

○土砂災害警戒情報 (7/10 10:25 時点)

17 県 186 市町村に発表 (千葉県、新潟県、富山県、石川県、長野県、岐阜県、島根県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県)

※5 県 90 市町村で継続中 (広島県、山口県、福岡県、佐賀県、大分県)

(4) 道路 (7/10 10:30 時点)

○高速道路

被災による通行止め：3 路線 8 区間

E9 山陰道 (出雲多伎 IC~大田中央・三瓶山 IC) 【2 区間】：地すべりの恐れ

E10 東九州自動車道 (みやこ豊津 IC~中津 IC) 【5 区間】：土砂流入

E34 大分自動車道 (朝倉 IC~杷木 IC) 【1 区間】：土砂流入

雨量基準超過等による通行止め：4 路線 21 区間

E3 九州自動車道 (福岡 IC~南関 IC) 【8 区間】雨量基準超過

E10 東九州自動車道 (中津 IC~大分農業文化公園 IC) 【4 区間】：雨量基準超過

E34 長崎自動車道 (鳥栖 JCT~東脊振 IC) 【2 区間】雨量基準超過

E34 大分自動車道 (鳥栖 JCT~朝倉 IC) 【3 区間】雨量基準超過

E34 大分自動車道 (杷木 IC~九重 IC) 【4 区間】雨量基準超過

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：3 路線 5 区間

国道 10 号 (福岡県豊前市)：路面冠水

国道 190 号 (山口県宇部市)：路面冠水

国道 210 号 (福岡県うきは市)：路面冠水

国道 210 号 (福岡県久留米市)：路面冠水 (2 区間)

○補助国道

被災等による通行止め：8 路線 9 区間

国道 204 号 (佐賀県伊万里市)：路面冠水

国道 212 号 (大分県中津市)：路面冠水 (河川氾濫)

国道 213 号 (大分県豊後高田市)：倒木

国道 263 号 (佐賀県佐賀市)：路面冠水

国道 323 号 (佐賀県唐津市)：路面冠水

国道 323 号 (佐賀県佐賀市)：路面冠水

国道 387 号 (大分県宇佐市)：路面冠水

国道 442 号 (大分県日田市)：法面崩落

国道 445 号 (熊本県山都町)：橋梁損傷 (流出)

○都道府県道等

被災等による通行止め：12 県 66 区間

岐阜県 1 区間（法面崩落 1）

愛知県 1 区間（土砂崩れ 1）

島根県 11 区間（土砂崩れ 5、法面崩落 1、路面冠水 3、路肩崩壊 1、土砂流出 1）

※島根県の県道の全面通行止めにより 1 箇所が孤立が発生

岡山県 2 区間（落石 2）

広島県 1 区間（土砂流入 1）

山口県 20 区間（土砂流出 2、倒木 1、路肩崩壊 9、土砂流入 5、路面陥没 1、落石 1、土砂崩れ 1）

愛媛県 4 区間（土砂崩れ 3、路肩崩壊 1）

福岡県 7 区間（路面冠水 4、土砂崩れ 1、倒木 1、舗装損傷 1）

佐賀県 7 区間（土砂崩れ 4、路面冠水 3）

熊本県 8 区間（路肩崩壊 5、土砂崩れ 1、法面崩落 1、土砂流出 1）

大分県 3 区間（法面崩落 1、路面冠水 2）

宮崎県 1 区間（路肩崩壊 1）

(5) 鉄道（7/10 10:00 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【被災状況】

J R 西日本

美祢線 橋梁倒壊（1 箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

山陰線 橋梁傾斜等（1 箇所）、複数個所で土砂流入等（詳細調査中）

J R 九州 久大線 20 個所で土砂流入等

【運転を見合せている路線】：8 事業者 30 路線

J R 西日本：山陰線、美祢線、芸備線、福塩線、呉線、山陽線、岩徳線、山口線、宇部線、小野田線

J R 九州：久大線、筑豊線、後藤寺線、日田彦山線、鹿児島線、筑肥線、唐津線、香椎線、長崎線

錦川鉄道：錦川清流線

西日本鉄道：天神大牟田線、甘木線、太宰府線、貝塚線

松浦鉄道：西九州線

甘木鉄道：甘木線

平成筑豊鉄道：田川線、伊田線、糸田線

筑豊電気鉄道：筑豊電気鉄道線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空 (7/10 10:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

30日 欠航便 19便 (JAL4便、ANA1便、その他14便)

1日 欠航便 22便 (JAL18便、その他4便)

2日 欠航便 10便 (JAL8便、その他2便)

3日 欠航便 20便 (JAL14便、その他6便)

4日 欠航便 4便 (JAL2便、その他2便)

5日 欠航便 2便 (その他2便)

7日 欠航便 3便 (ANA2便、その他1便)

8日 欠航便 14便 (JAL6便、ANA8便)

9日 欠航便 2便 (JAL2便)

10日 欠航便 20便 (JAL6便、ANA4便、その他10便)

(7) 自動車 (7/10 10:30 時点)

○運休状況等

- ・高速バス：1事業者3路線運休、一部運休なし
- ・路線バス：運休、一部運休なし
- ・宅配事業者：大手3事業者において一部地域で集配遅延

(8) 海事 (7/10 10:15 時点)

○運休状況等

- ・6事業者6航路運休又は一部運休

(9) 港湾 (7/10 10:00 時点)

- ・熊本港(熊本県)の泊地に少量の漂流物(流木等)を確認し、熊本県により漂流物の回収作業中。港湾利用に支障なし。
- ・長洲港(熊本県)の航路及び泊地に漂流物(流木等)を確認し、熊本県により漂流物の回収作業実施予定。小型船の利用に支障あり。

(10) 下水道 (7/10 10:30 時点)

○山口県下関市：マンホールポンプ2基が浸水(応急対応済)

○熊本県益城町：管路(汚水)が一部破損(応急対応済)

処理場1箇所が浸水(応急対応済、水処理機能は問題なし)

○宮崎県宮崎市：管路(汚水)が一部破損(応急復旧済)

○山口県美祢市：汚泥処理施設1箇所が浸水(応急対応済、水処理機能は問題なし)

マンホールポンプ3基が浸水(1基復旧済、2基応急対応済)

(11) 公園・都市 (7/10 10:30 時点)

○都市公園：9施設被災（京都府1、山口県3、福岡県1、熊本県2、大分県1、宮崎県1）

(12)観光（7/10 10:00 時点）

- ・大分県由布市の宿泊施設 1 軒で泥水流入による被害
- ・愛媛県松山市の宿泊施設 1 軒で浸水等による被害
- ・佐賀県武雄市の宿泊施設 2 軒で浸水等による被害

(13)その他（海岸、物流）関係の状況

- ・被害情報なし

5 国土交通省の対応

(1)災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議（6/29、7/3、7/4、7/6）

(2)記者会見等

○合同記者会見（福岡管区气象台、九州地整 6/30 11:00、7/7 14:00、
広島地方气象台、中国地整 7/7 14:00、
気象庁、水管理・国土保全局 7/10 7:40）

○共同取材（気象庁、水管理・国土保全局 6/30 14:00、7/7 11:00）

(3)ホットライン構築状況

北陸、中部、中国、四国、九州の106市町村とホットラインを構築

（新潟県2、富山県1、石川県2、長野県1、岐阜県4、島根県5、山口県19、愛媛県8、福岡県15、佐賀県8、熊本県17、大分県4、宮崎県9、鹿児島11）

(4)TEC-FORCE等【本日50名派遣】（のべ372人・日）

○リエゾン：3県9市町村へ26名を派遣中（福岡県庁3、久留米市2、八女市2、
うきは市2、朝倉市2、東峰町2、添田町2、大分県庁2、日田市2、中津市2、佐賀県庁3、唐津市2）

○JETT：5県1市へ12名を派遣中

（広島県庁2、福岡県庁2、山口県庁2、佐賀県庁2、大分県庁2、由布市2）

○被災状況調査班等：12名を派遣中

- ・山口県内において、中国地整による河川、道路の被災状況調査を実施。
- ・熊本県内において、九州地整、国総研、土研による被災状況調査等を実施。

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・防災ヘリ（おりづる号）山口県を調査 7/2
- ・防災ヘリ（はるかぜ号）福岡県、熊本県を調査 7/3

(5)災害対策用機械等の出動（のべ61台・日）

- ・散水車（給水装置付）1台（中国）を山口県美祢市に派遣。（7/1～現在）
- ・排水ポンプ車8台（四国）を愛媛県松山市、大須市内に派遣。（7/1～7/2）
- ・排水ポンプ車2台（九州）を熊本県益城町内に派遣。（7/4～7/5）
- ・排水ポンプ車3台（中国）を山口県宇部市、山口市、防府市内に派遣。（7/8～現在）

- ・排水ポンプ車 8 台(四国)を愛媛県松山市、大須市内に派遣。(7/9~7/2)
- ・排水ポンプ車 1 台(九州)を福岡県久留米市内に派遣。(7/9~現在)
- ・排水ポンプ車 9 台(九州)を佐賀県多久市、福岡県飯塚市、小都市内、久留米市内に派遣。(7/10~現在)
- ・照明車 1 台、排水ポンプ車 2 台(中国)を島根県江津市、益田市内に派遣。(7/9~現在)
- ・照明車 3 台(中国・四国)を愛媛県松山市、山口県下関市内に派遣。(7/1~7/2)
- ・照明車 1 台(中国)を山口県萩市内に派遣。(7/7~現在)
- ・清掃車 2 台(中国)を山口県下関市に派遣。(7/9~現在)

6 気象庁の対応

- 気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。
- 気象庁本庁では、6/29 に報道機関に対し気象解説を実施。また、6/30、7/7 には水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。本日(7/10)、大雨特別警報を発表したことについて、水管理・国土保全局と合同で合同記者会見を実施。
- 各地の气象台は、JETT(気象庁防災対応支援チーム)の派遣(のべ184人・日)やホットライン、地方整備局等との合同での大雨に関する記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を行っている。

7 海上保安庁の対応

(1) 対応状況

- 7月9日、七管本部に豪雨災害対策室を設置。
- 巡視船艇及び航空機が発動に備え即応待機中。

(2) その他

- 現在までのところ、自治体からの要請等なく、引き続き情報収集中。
- 海上における被害情報なし。

8 国土技術政策総合研究所・(国研)土木研究所の対応

- 熊本県上益城郡山都町内の国道445号金内橋落橋現場調査に、熊本県の要請(九州地方整備局経由)を受け、道路構造物の専門職員を派遣(7/6: 国総研1名、土研3名)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代表：03-5253-8111 内線35-822 直通：03-5253-8461
